

# 揺れやすさマップ(養老 - 桑名 - 四日市断層帯地震, M7.7)

## 養老 - 桑名 - 四日市断層帯地震による地震が発生した場合の震度分布

養老 - 桑名 - 四日市断層帯は、養老山麓から桑名、四日市にかけて伸びる、全長約57 kmの断層帯を指しています。

この断層全体による地震として、マグニチュード7.7の地震を想定しました。

断層からの距離は50~60 kmで、想定される震度は、震度5強~震度6弱となっています。

震度分布は、木曾川沿いの段丘や谷あいの谷底平野で相対的に大きく、また断層に近い市域の西で大きくなっています。

